

厳選良問

～ 訪問介護の支援内容の複雑さをついた良問 ～

分野

サービス系分野

出典

ケアマネ試験(第18回試験-問題50)

問題

問題 介護保険における訪問介護について正しいものはどれか。2つ選べ。

- 1 要介護1又は2の利用者については、いかなる場合でも20分未満の身体介護中心型の単位を算定することはできない。
- 2 利用者が飼育している猫の世話は、生活援助として算定する。
- 3 嚥下障害のある利用者への流動食の調理は、身体介護として算定する。
- 4 午後10時から午前6時までの時間に訪問介護サービスを行った場合には、1回につき所定単位数の100分の50を加算する。
- 5 買物の際に、車いすで移動しながら本人が品物を選べるようにする支援は、生活援助として算定する。

ポイント&解答

資格別試験対策

| 社会福祉士 | 精神保健福祉士 | 介護福祉士 | 介護支援専門員 | 保育士 |
|-------|---------|-------|---------|-----|
| ★★ | ★ | ★★ | ★★★ | × |

注) ★★★…必ず学習!! ★★…できれば学習! ★…余裕があれば確認 ×…学習しなくてOK

試験対策ポイント解説

訪問介護の支援内容を学習する際は、「生活援助」「身体介護」「支援範囲外」の3つに分けて整理していきましょう。もしも、試験で解答に迷った場合は、訪問介護員が一人で行っているもの＝「生活援助」、訪問介護員と利用者とかかわっているもの、もしくは応用的な生活援助＝「身体介護」、利用者の生活(生命)に直接的に関係のないもの＝「支援範囲外」といった感じで大ざっぱに捉えてみてはいかがでしょうか。

解答

3, 4

